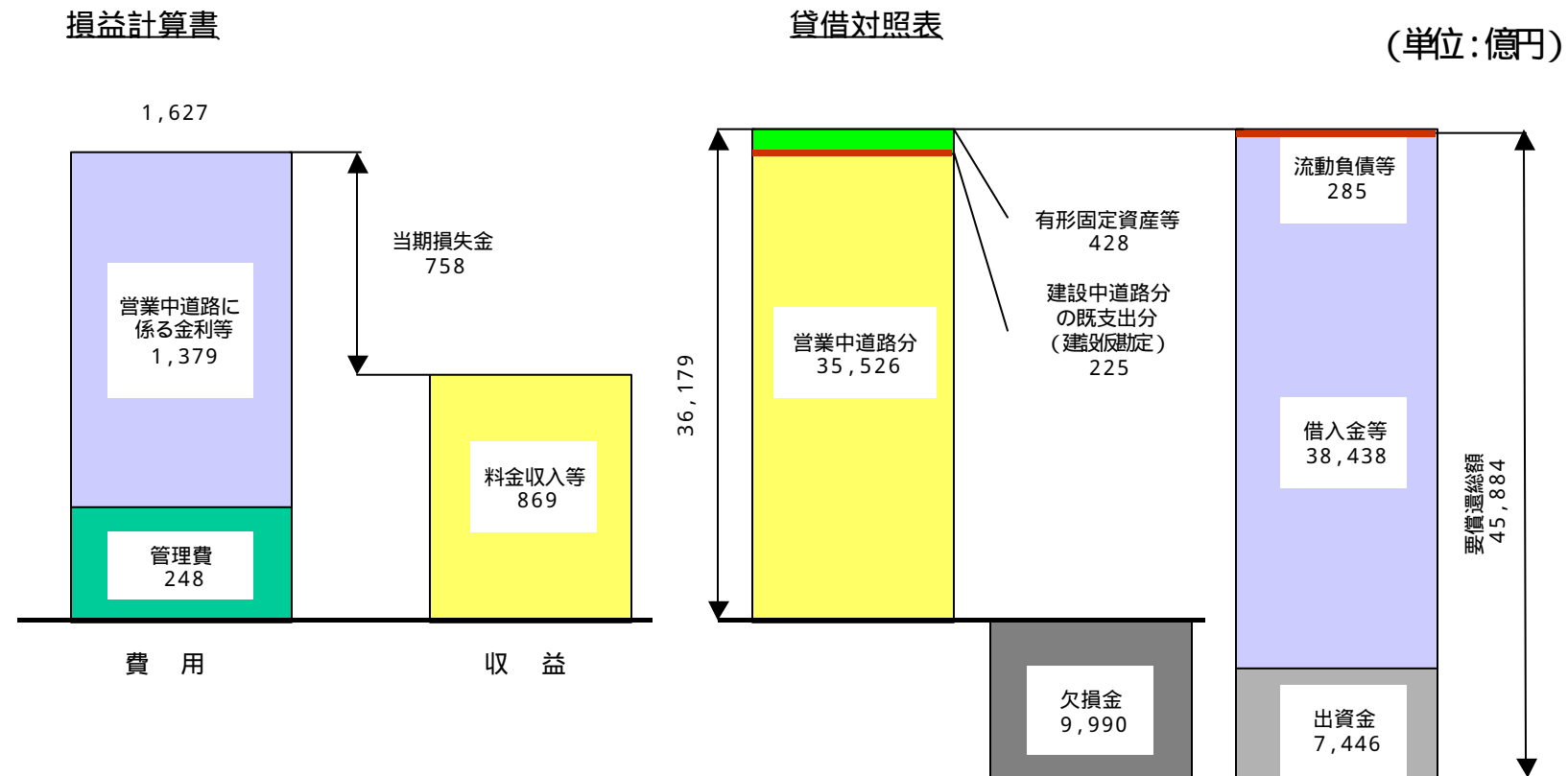


5. 本州四国連絡橋公団の債務について

本州四国連絡橋公団の財務状況(平成12年度決算)

- ・平成12年度の財務状況は、料金収入等が869億円、費用が1,627億円となっており、当期損失金758億円が発生している。
- ・損失金の累積である欠損金は、9,990億円となっている。



本州四国連絡道路事業の予算措置

平成13年度

有利子負債を圧縮し、償還確実性を高めるため、新たに無利子貸付を措置。

無利子貸付：800億円（概ね10年程度）

なお、これまでの出資金800億円（国：地方＝2：1）を継続。

平成14年度予算措置

公団の民営化に向けた債務処理の具体的枠組みは「特殊法人等整理合理化計画」を踏まえ決定されることとなるが、公団の民営化に向けて先行的に有利子負債を圧縮し、将来の国民負担を軽減するため、現行制度の無利子貸付を前倒しする。

無利子貸付 1,800億円

なお、これまでの出資金800億円（国：地方＝2：1）を継続。